

1-3. 平成18年度 事業報告

1. 会員の状況

入会正会員 (株)日曹分析センター

入会賛助会員 なし

退会正会員 日本廃水技研(株)、(株)飯塚、(株)CTIサイエンスシステムズ

これにより本年4月1日現在、正会員61社、賛助会員4社、合計65社となる。

(会員数としては、前年度より2社減)

2. 役員の状況

技術委員長の村上雅志氏((株)住化分析センター)が、平成18年7月に業務の都合により退任され、村上高行氏((株)住化分析センター)が後任として就任された。

また、教育・企画委員長堀内達雄氏(キッコーマン(株))が、平成19年1月に業務の都合により退任され、戸邊光一朗氏(キッコーマン(株))が後任として就任された。

その他の理事、監事についての変更はなかった。

平成19年度4月1日現在の役員は下記の通りである。

会長	;	津上 昌平	(習和産業(株))
副会長	;	丸田 俊久	((株)太平洋コンサルタント)
副会長	;	内野 洋之	(日鉄環境エンジニアリング(株))
経営・業務委員長	;	藤谷 光男	(中外テクノス(株))
総務委員長	;	石澤 善博	(日本軽金属(株))
教育・企画委員長	;	戸邊 光一朗	(キッコーマン(株))
技術委員長	;	村上 高行	((株)住化分析センター)
広報・情報委員長	;	吉本 優	((株)環境管理センター)
監事	;	福田 文二郎	(JFEテクノリサーチ(株))
監事	;	丸山 孝彦	(日建環境テクノス(株))

3. 会議

(1) 通常総会 (担当 総務委員会)

月 日：平成18年4月21日(金)

場 所：プラザ菜の花

出 席：会員29社 委任状提出27社 合計56社

人員38名 来賓他4名 合計42名

- 内 容：1. 平成17年度 事業報告
2. 平成17年度 決算報告 同会計監査報告
3. 役員改選
4. 平成18年度 事業計画(案)
5. 平成18年度 収支予算(案)

以上原案通り承認された。

特別表彰：本総会をもって(株)ダイワの菅谷光夫が3月末をもって役員(副会長)を退任されたので、多大な貢献に対し特別表彰が行なわれた。

会章選定；創立30周年記念事業の一環として会員他に公募した協会の会章(ロゴマーク)案の中から1点選定した。

(2) 理事会

会務執行のため、次の7回開催した。

- 平成18年4月 6日 役員改選の件
- 4月21日 通常総会運営の件
- 5月17日 合同委員会運営、関係団体報告等
- 7月 7日 30周年記念行事計画等
- 9月15日 技術事例発表等
- 11月17日 パネルディスカッション運営の件等
- 12月 8日 新春講演会運営の件等
- 平成19年1月26日 事業計画案検討等
- 3月 3日 通常総会資料検討等

(3) 合同委員会 (担当 業務委員会)

- 月 日：平成18年5月17日(金)
- 場 所：プラザ菜の花
- 出 席：会員26社 人員33名、来賓2名
- 内 容：各委員会の活動計画を具体的に討議し、各委員長による活動方針活動計画の発表があり、承認された。
また、計量検定所からの伝達事項として、平成17年度に実施された環境計量証明事業者立入り検査の結果について報告された。

4. 研修会・講演会

(1) 第6回新任者教育 (担当 教育・企画委員会)

- 月 日：平成18年7月7日(金)
- 場 所：プラザ菜の花
- 出 席：会員17社、人員34名
- 内 容：(社)日本環境測定分析協会関東支部との共催で、新任者教育を下記内容にて実施し、好評であった。
[講義]・環境計量の仕事とは
・労働安全衛生
・精度よい測定のためには
[講師]・千環協 津上昌平氏、村上雅志氏、
セフティーレビュー 末松清志氏

(2) 第30回研修見学会 (担当 教育・企画委員会)

- 月 日：平成18年9月22日(金)
- 場 所：土壌洗浄プラント(清水建設(株))他
- 出 席：会員13社、27名、首都圏環協連より23名
- 内 容：首都圏環協連との合同にて、川崎市の土壌洗浄プラント、横浜市の廃棄物集積場を見学し、キリンビール横浜工場で昼食会を開催した。

(3) 平成18年度技術委員会W/G成果発表と第18回技術事例発表会 (担当 技術委員会)

- 月 日：平成18年11月17日(金)
- 場 所：プラザ菜の花

出席：会員28社（人員45名）、来賓他5名、合計50名

内容：

（イ）W/G成果発表等

①精度・計量管理WG

「技術教育に関するアンケートの結果について」

②クロスチェックWG

第27回共同実験（土壌中の亜鉛、マンガン）結果報告

（ロ）技術事例発表

①「石綿含有建材分析の諸問題－前処理の有効性の検討－」

（株）環境管理センター 野坂 千恵

②「自動車騒音の常時監視（面的評価）について」

中外テクノス（株） 道淵 健太郎

③「室内空気中有機リン系難燃剤・可塑剤の分析試験法の検討」

（株）住化分析センター 渡辺 千春

④「焼却施設を対象としたスクリーニング的活用を目的とする
ダイオキシン類の迅速分析方法」

（株）太平洋コンサルタント 長浜 剛

⑤「土壌中重金属類の簡易・迅速分析」

JFEテクノリサーチ（株） 吉川 裕泰

⑥「鉄道レールの分析から見た製鉄の歴史」

日鉄環境エンジニアリング（株） 大石 徹

（4）第21回パネルディスカッション、技術講演会（担当 教育・企画委員会）

月 日：平成18年12月8日（金）

場 所：プラザ菜の花

出席：会員19社、人員30名、来賓2名

内 容：パネルディスカッション

第27回 共同実験結果（土壌中の亜鉛、マンガン）について

アスベスト分析実務についての情報交換

技術講演会

演題：「X線回折装置による建材製品中のアスベスト
含有率測定の実際」

講師：（株）島津製作所 小柳 和夫氏

（5）第25回新春講演会（担当：総務委員会）

月 日：平成19年1月26日（金）

場 所：プラザ菜の花

出席：会員34社、人員56名、来賓他10名 合計66名

内 容：

（イ）第1講演

演題：「計量制度の見直しの概要について」

講師：塚本 祐司氏（千葉県計量検定所企画指導課長）

（ロ）第2講演

演題：「情報開示と企業責任・信頼性

第三者審査による環境報告書の信頼性向上」

講師：倉水 勝氏（株式会社日本環境認証機構）

(6) 交流懇談会

月 日：平成19年2月23日（金）

場 所：プラザ菜の花

出 席：会員13社、人員20名、来賓4名 合計24名

内 容：経営・業務委員会で実施したCSRアンケートまとめについて、報告を行い、関連するテーマで下記の講演会を実施した。

演題：「CSRやリスクマネジメントの動向を踏まえた

土壌汚染対策等における環境計量証明事業の方向性」

講師：光成 美樹氏（みずほ情報総研株式会社）

5. その他の事業

(1) 広報・情報委員会

千環協ニュース No. 76, 77, 78号を発行。

うちNo. 77号は30周年記念特集号として発行した。

(No. 78号は編集の都合で近日中に発送予定)

会員他関係先に配布した。

(2) 総務委員会

(イ) 第24回ソフトボール大会

月 日：平成18年11月11日（土）

場 所：稲毛海浜公園グラウンド

参 加：会員15社（申込み時）

当日の天候不順のため中止した。

(ロ) 第43回親睦ゴルフコンペ

月 日：平成18年6月3日（土）

場 所：千葉桜の里ゴルフクラブ

参 加：16名

結 果：優 勝～伊藤裕一氏（㈱ダイワ）

準優勝～鈴木広美氏（日本環境(株)）

3 位～中村 豊氏（中外テクノス(株)）

(ハ) 第44回親睦ゴルフコンペ

月 日：平成18年10月27日（金）（予定）

（参加人員が少なかったため中止）

(3) 経営・業務委員会

平成18年度版千環協案内を作成、会員及び関係機関へ配布した。

(4) 創立30周年記念事業準備委員会

平成18年7月14日の記念式典の開催及び記念誌の発行に向けての準備、式単当日の運営を実施した。（記念事業の詳細は別途記載）

6. 協力関係

(1) (社) 日本環境測定分析協会

千環協より、会長の津上氏（習和産業(株)）が関東支部役員として、会務の執行にあたる他、下記の環境セミナーに参加した。

第13回 日環協環境セミナー in Niigata

月 日：平成18年10月9日（火）～10日（水）

場 所：ホテルオークラ新潟

出 席：150名

内 容：

1日目 特別講演

①「環境測定の今後の展望」

講師：愛媛大学農学部教授、国立環境研究所

特別客員研究員

森田 昌敏氏

②「美しき郷土の酒と酒宴の極意」

講師：元新潟県醸造試験場長

廣井 忠夫氏

2日目 技術事例発表20件

うち千環協より吉田寧子氏（(株)住化分析センター）と長浜剛氏（(株)太平洋コンサルタント）より発表がなされた。

(2) 首都圏環境計量協議会連絡会

本年度は、千環協から3名の委員を派遣し、各種事業に参画、協力した。

[委員会] 計5回

[研修見学会] 1回

月 日：平成18年9月22日（金）

場 所：土壌洗浄プラント（川崎市）他

(3) 千葉県計量協会

千環協より、会長及び両副会長の3名が、理事として参画し会務執行にあたった。

(イ) 通常総会（第30次）

月 日：平成18年6月22日（水）

場 所：オークラ千葉ホテル

出 席：65名 内 千環協より2名

(ロ) 理事会・副会長会議

平成18年4月20日（水）

平成18年6月22日（水）

(ハ) 計量管理優良事業場表彰

千環協より推薦された(株)太平洋コンサルタントが、上記通常総会時に千葉県計量協会会長より表彰された。また、同じく習和産業(株)が千葉県計量協会の推薦を受け、平成18年11月1日千葉県商工労働部にて実施された平成18年度計量関係知事表彰式にて、計量管理実施優良事業場として知事表彰を受賞した。

7. 創立30周年記念事業

平成18年6月をもって創立30周年を迎えるに当たり、下記の記念事業を実施した。

・会章の選定

会員他関連団体等に公募し、応募のあったロゴマーク案から理事会にて5点に絞り通常総会当日出席者全員でアンケートを取り、最終選考として決定した。

(日本環境測定分析協会 小林恵美様の作品)

・広告

「環境新聞」にて、平成18年7月12日号に全会員名、連絡先を記載した広告が掲載された。また、同社からのインタビューを受け、記念式典の開催を含めた記事が掲載された。

・記念式典の実施

平成18年7月に会員、行政機関、関連団体等の参加により実施した。

以下に式典概要を記す。

開催日時；平成18年7月14日（金） 14：00～19：00

開催場所；京成ホテルミラマーレ

出席者；千葉県商工労働部、計量検定所他 行政機関 8名
日本環境測定協会他、関係団体13名、歴代理事他10名
会員38社、人員78名 合計 108名

記念式典；功労者表彰、会長挨拶、来賓紹介、祝辞

記念講演；演題 「環境化学の歩みと環境計測の今後の展望」

講師 森田昌敏氏（国立環境研究所特別客員研究員）

祝賀会；挨拶（内野副会長）、乾杯（中村元会長）、祝辞他

記念品；上記によるロゴマークをラベルにしたワインを配布

・記念誌の発行

記念式典当日の内容を含め、過去の活動についてのまとめ、OBの方からの寄稿、会員名簿、協会規約等の他、協賛企業の広告を掲載した記念誌を千環協ニュースの30周年記念特集号として編集、発行し会員及び関係機関へ配布した。

・記念事業の積立金を含む特別会計については別紙に記載した。

8. その他

・配布資料等

- (1) 新任者教育テキスト
- (2) 「技術教育について」アンケート調査結果報告
- (3) 第27回共同実験結果（土壌中の亜鉛、マンガン）
- (4) 第19回環境測定技術事例発表会要旨集
- (5) 平成18年度版千環協案内
- (6) 千環協ニュースNo. 76, 77, 78号
- (7) CSR アンケートまとめ
- (8) 技術講演会資料
- (9) 新春講演会資料
- (10) 交流懇談会講演会資料

・ホームページの活用

協会のPRと会員への情報提供、会員相互の情報交換を実施するため、協会としてのホームページを平成17年度に開設し、協会の活動内容等を広報・情報委員会にて随時更新して掲載した。現在掲載している内容は下記の通り。

- ①TOP ページ
- ②協会について（組織、会員名簿、規約）
- ③協会の活動（各委員会の紹介）
- ④千環協ニュース（No.77より）
- ④リンク
- ⑤会員のページ

9. 第27回共同実験 参加事業所

（50音順）

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| (1) 旭硝子(株) | (2) イカリ消毒(株) |
| (3) 出光興産(株) | (4) (株)上総環境調査センター |
| (5) 環境エンジニアリング(株) | (6) (株)環境管理センター |
| (7) キッコーマン(株) | (8) 京葉ガス(株) |
| (9) (株)建設技術研究所 | (10) 合同資源産業(株) |
| (11) (株)三造試験センター | (12) (株)CTIサイエンスシステムズ |
| (13) JFEテクノリサーチ(株) | (14) 習和産業(株) |
| (15) 新日化環境エンジニアリング(株) | (16) (株)杉田製線 |
| (17) (株)住化分析センター | (18) 住鋳テクノリサーチ(株) |
| (19) 住友大阪セメント(株) | (20) 住友金属鋳山(株) |
| (21) セイコーアイ・テクノリサーチ(株) | (22) (株)太平洋コンサルタント |
| (23) (株)ダイワ | (24) 妙中鋳業(株) |
| (25) 中外テクノス(株) | (26) 月島テクノソリューション(株) |
| (27) (株)東京化学分析センター | (28) 東京テクニカル・サービス(株) |
| (29) 東電環境エンジニアリング(株) | (30) (株)永山環境科学研究所 |
| (31) ニッカウキスキー(株) | (32) 日建環境テクノス(株) |
| (33) 日本軽金属(株) | (34) (社)日本工業用水協会 |
| (35) 日立プラント建設サービス(株) | (36) (株)古河電工エンジニアリングサービス |
| (37) (株)三井化学分析センター | (38) (株)ユーベック |
| (39) ライト工業(株) | |